

## とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	西巣鴨・学びの保育園
活動日時	令和6年6月28日(金),
クラス名(年齢)	ひまわり組(3, 4, 5歳児)
年間テーマ	自然、生き物

### 1. 活動テーマ

<テーマ>

身近な自然、生き物の飼育

<テーマ設定理由(子どもの姿)>

- ・虫などの生き物が成長する様子を子ども達に観察してもらうため、保育士がおたまじゃくしを用意し飼育することにする。
- ・小学校からプールに生息しているヤゴをもらえることになり、園で成長を観察するため飼育する。

### 2. 活動スケジュール

- ・生き物の成長を観察する。
- ・図鑑で調べる。
- ・飼育した生き物を逃がす。

### 3. 環境をデザインする(活動のために準備した素材や道具、環境設定)





- ・飼育ケース
- ・図鑑
- ・おたまじゃくし、ヤゴ
- ・飼育の為のワサ

### 4. 探求活動の実践

<活動内容>

- ・図鑑でどの種類か、何を食べるか、関心を持ち調べる。
- ・生き物の生態(動きや食べる様子)を観察する。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの声・姿	写真
<p>オタマジャクシを観察しながら、どのカエルに成長するのか図鑑で調べる様子があった。調べる中でお腹の模様で種類に気が付く姿があった。</p>	
<p>ヤゴがワサを食べる様子を保育者と一緒に観察する。「口が動いてる!」と初めて見るヤゴの様に驚く声があった。</p>	
<p>子どもたちが登園するとヤゴがトンボに成長していた。「昨日までヤゴだったのに!」と驚く声があった。ヤゴの時には判断が難しかったが、トンボになってから改めて図鑑で調べる。</p>	
<p>トンボになると飼育が難しいことを伝え、公園に出掛け逃がすことにする。なかなか飛び立たないトンボを見て「僕たちと離れるのが寂しいのかな?」という姿があった。</p>	

### 5. 振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

- ・飼育することで生き物の成長の不思議さに感心を持ったり、生態について知ろうとする姿があった。
- ・生き物への愛着を持ち、接したり観察することができた。
- ・図鑑で調べられることに気が付いた子どもも多く、虫だけでなく石や草花を図鑑で調べる姿も見られるようになっていた。